

シャワートイレ取扱説明補足版

CW-P22FQ型、CW-P22MQ型

(オートフラッシュC(OKC-500SCWタイプ)対応型)

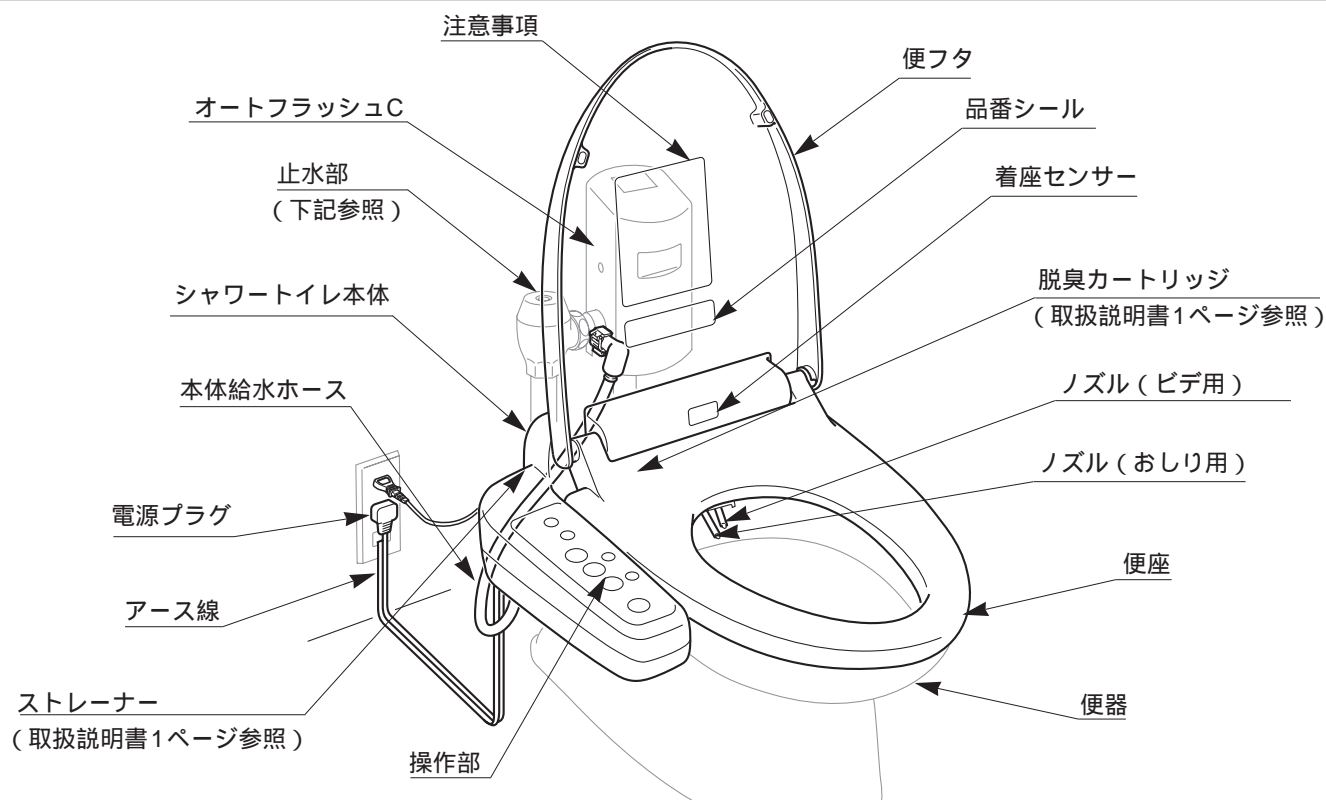
このたびは当社商品をお買い求めいただき誠にありがとうございました。

本書はシャワートイレPシリーズオートフラッシュC(OKC-500SCWタイプ)対応型独自の取扱いを記載しております。他の取扱いは全タイプ同様ですので、共通の取扱説明書をご覧ください。

《各部のなまえ》

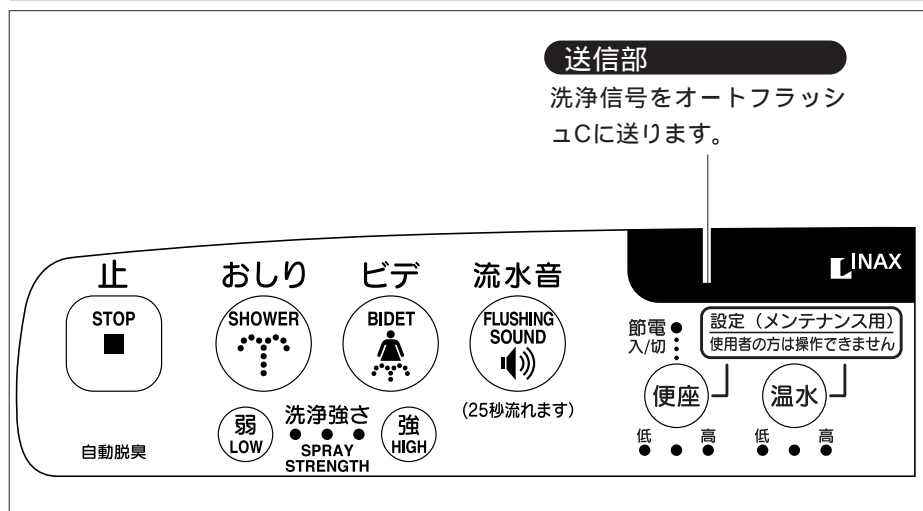
全体図

機種によっては、一部機能（印付）がない場合があります。

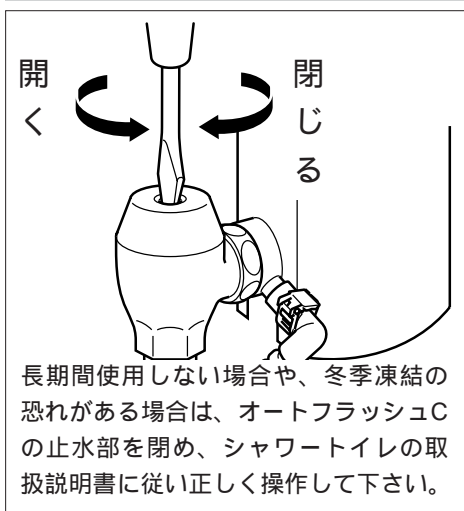


操作部

スイッチの説明は取扱説明書2ページをご覧ください。



止水部



保有機能一覧（あり： 、なし： ）

シ リ ー ズ	Pシリーズ	
品 番	CW-P22FQ型	CW-P22MQ型
お し り 洗 浄		
ビ デ 洗 浄		
暖 房 便 座		
脱 臭		
ス テ ッ プ 節 電		
ワ ン タ ッ チ 節 電		
フルオート便器洗浄		
流水音		

《ご使用方法》

フルオート便器洗浄

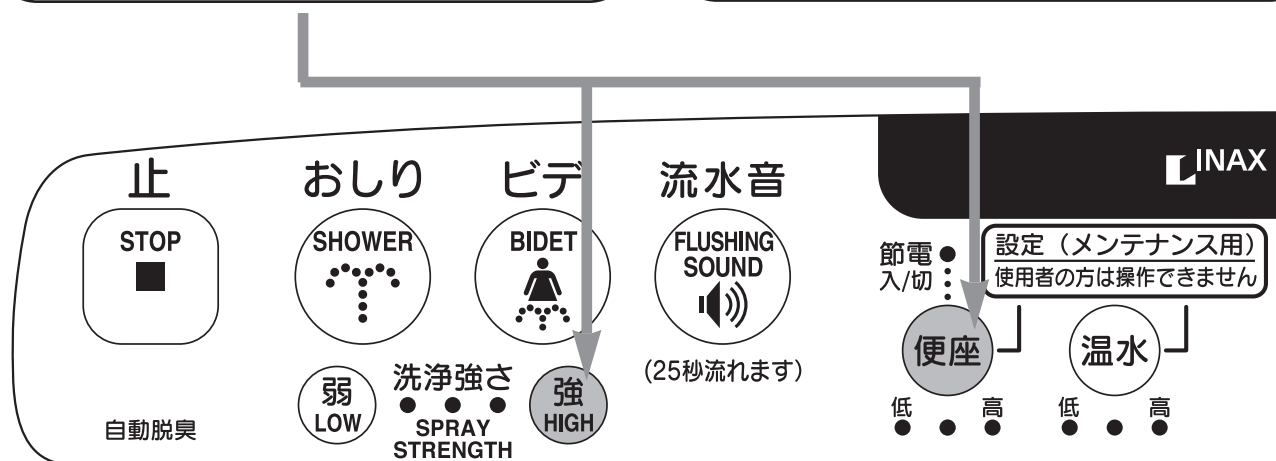
フルオート便器洗浄は、便座から立ち上がると数秒後に自動で便器洗浄を行います。

フルオート便器洗浄のしかた

お買い上げ時は、「入：大洗浄のみ」の状態になっています。

1 使用しないときは、洗浄強さ「強」スイッチと便座スイッチを同時に6秒以上押し続けます。

2 使用したいときは、再度洗浄強さ「強」スイッチと便座スイッチを同時に6秒以上押し続けます。



お買い上げ時は、大洗浄のみの設定です。これを大小洗浄に切り替えることができます。（次ページ参照）

大小洗浄は、座った時間の長さで「50秒以上：大洗浄」・「50秒未満：小洗浄」を行います。ただし50秒未満でもおしり洗浄を使用した場合は「大洗浄」になります。

大小洗浄便器において、大小洗浄を判定する時間の長さを約120秒または150秒に切り替えることができます。（次ページ参照）

フルオート便器洗浄は、便座から立ち上がってから約6秒後に便器洗浄します。この6秒を約10秒後または15秒後に切り替えることができます。（次ページ参照）

一度フルオート便器洗浄を行った後は、30秒間フルオート便器洗浄は行いません。ただし、手動での便器洗浄を行うことはできます。

大洗浄・大小洗浄の切替えについて

フルオート便器洗浄は、自動的に大洗浄を行います。

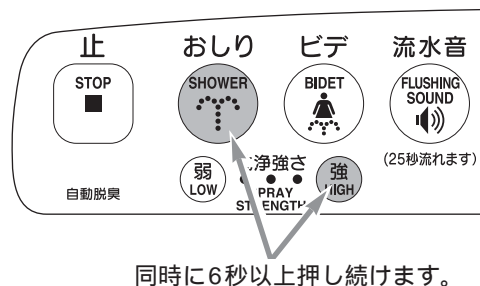
この大洗浄を、大小洗浄に切り替えることができます。下記の要領で切り替えてください。

切替方法

おしりスイッチと洗浄強さの強スイッチを同時に6秒以上押し続けます。

(セット完了時、便座と温水の全ての表示ランプが一瞬点滅します。)

元に戻すのも同じ方法で行います。



大小洗浄の判定時間切替えについて

大小洗浄は、便座に座ってから約50秒以上を大洗浄、約50秒未満を小洗浄と判定します。

この判定時間を、約120秒、または約150秒に切り替えることができます。お好みに合わせて下記の要領で切り替えてください。

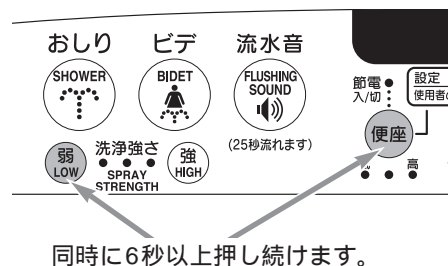
切替方法

洗浄強さの弱スイッチと便座スイッチを同時に6秒以上押し続けます。
(セット完了時、便座と温水の全ての表示ランプが一瞬点滅し、同時に洗浄強さの表示ランプが下記のとおり点滅します。)

押すたびに50秒(お買い上げ時) 120秒 150秒 50秒と設定が切り替わります。

設定時間	表示ランプの点滅
50秒	洗浄強さ「弱」2回点滅
120秒	洗浄強さ「中」2回点滅
150秒	洗浄強さ「強」2回点滅

元に戻す場合は同じ操作を合計3回行います。



便器洗浄開始時間について

フルオート便器洗浄は、便座から立ち上がってから約6秒後、自動的に便器洗浄を開始します。

この開始時間を、約10秒後、または約15秒後に切り替えることができます。お好みに合わせて下記の要領で切り替えてください。

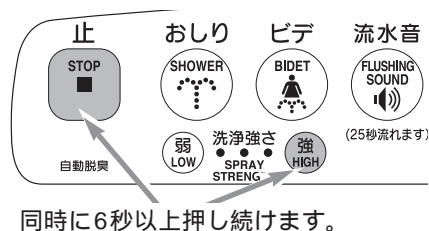
切替方法

止スイッチと洗浄強さの強スイッチを同時に6秒以上押し続けます。
(セット完了時、便座と温水の全ての表示ランプが一瞬点滅し、同時に洗浄強さの表示ランプが下記のとおり点滅します。)

押すたびに6秒(お買い上げ時) 10秒 15秒 6秒と設定が切り替わります。

設定時間	表示ランプの点滅
6秒	洗浄強さ「弱」2回点滅
10秒	洗浄強さ「中」2回点滅
15秒	洗浄強さ「強」2回点滅

元に戻す場合は同じ操作を合計3回行います。



フルオート便器洗浄入/切のしかたは前ページをご参照ください。

併設されたシャワートイレの誤作動時の対応について

シャワートイレを併設する場合は、他ブースのシャワートイレも反応し便器洗浄する恐れがあります。
このような場合は、シャワートイレ本体の洗浄信号（カスタムコード）を変更してください。

注意

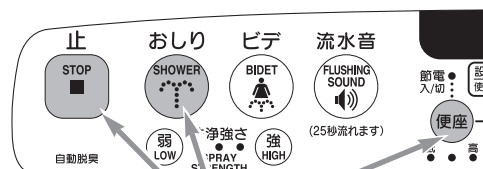
着座センサーが検知している状態ではセットできません。必ず座っていない状態でセットしてください。
（試運転ラベルが張ってある場合は、はがしてセットしてください。）

シャワートイレ本体の洗浄信号（カスタムコード）の変更

止スイッチ、おしりスイッチ、便座スイッチの3つを同時に6秒以上押します。

（セット完了時、便座と温水の全ての表示ランプが一瞬点滅し、同時に洗浄強さの表示ランプが下記のとおり点滅します。）

セット完了後10秒間の間に止スイッチを押すと、信号が1、2、3の順に切り替わります。



同時に押します。

洗浄信号	洗浄強さランプ	表示方法
信号0	強・中・弱全て	消灯
信号1	弱	2回点滅
信号2	中	2回点滅
信号3	強	2回点滅

お買い上げ時の設定は「信号0」となっています。

《故障かなと思ったら》

フルオート便器洗浄

現 象	原 因	処 置
自動便器洗浄しない	自動便器洗浄の設定が解除されていませんか。	自動便器洗浄を設定します。 （☞2ページ）
	お掃除モードではありませんか。	「オートフラッシュC」の取扱説明書をご覧ください。
大小洗浄しない	大洗浄のみの設定になっていませんか。	大小洗浄の設定に切り替えます。（☞3ページ） オートフラッシュCの設定変更も必要です。詳しくはオートフラッシュCの取扱説明書を別途ご参照ください。
水が勝手に流れる	シャワートイレを併設していませんか。	シャワートイレ本体の洗浄信号（カスタムコード）を変更します。上記「併設されたシャワートイレの誤作動時の対応について」をご覧ください。 オートフラッシュCの洗浄信号（カスタムコード）も変更する必要があります。詳しくはオートフラッシュCの取扱説明書をご参照ください。